

第10号様式（第13条関係）

山科“きずな”支援事業補助金概算払請求書

(宛先) 京都市山科区長	令和4年7月22日
住所(団体の主たる事務所の所在地) 〒607-0000 京都市山科区〇〇町△△番地	団体の名称及び代表者の役職・氏名 (団体名) 子どもと共に歴史を学ぶ会 (代表者役職・氏名) 代表 小野 みさ

山科“きずな”支援事業補助金交付要綱第13条の規定により、補助金の概算払を請求します。

交付決定日	令和4年7月8日
補助金の交付予定額	160,000円
概算払をする補助金の請求額	120,000円
概算払を必要とする理由	計画している事業を開催するに当たって、事前に参加者の募集チラシの印刷代及び当日の文具代等の支払いをする必要があるが、参加費を参加者から徴収するのが教室当日であり、手持ち資金が少なく、事前に資金が必要なため。

請求書

請求書番号

税込み請求金額	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一
						¥	1	2	0	0	0	0

※ 金額の先頭に「¥」等を記入してください。

(宛先) 山科区長

請求日	令和4年 7月 22日
-----	-------------

請求者	住所 京都市山科区〇〇町△△番地
	氏名 子どもと共に歴史を学ぶ会 代表 小野 みさ

※ 法人・団体の場合は、所在地、法人・団体の名称、請求権限のある方(代表取締役、理事長、代表者から委任を受けた支店長等)の職名・氏名を記入してください。

請求の概要	山科“きずな”支援事業補助金(概算払)
-------	---------------------

請求の内訳	品名, 寸法形状, 業務内容等	単価及び数量・単位	金額	備考
		山科“きずな”支援事業補助金(概算払)		120,000

<input type="checkbox"/> [消費税率が通常と異なる場合] <input type="checkbox"/> 税率改定前取引のため旧税率適用 <input type="checkbox"/> 経過措置により旧税率適用 <input type="checkbox"/> 軽減税率適用	税抜き合計		←端数処理前
	税込み請求金額	120,000	←1円未満切捨て

※ 内税・非課税等の場合は、「税抜き合計」は空欄でも構いません。

振込口座	<input type="checkbox"/> 登録済みの口座(1口座のみ登録)→以 <input type="checkbox"/> 登録済みの口座(複数口座を登録)の <input checked="" type="checkbox"/> 登録していない下記の口座→全て記入し			
	金融機関名	店舗名	預金種目	口座番号
	山科銀行	柳辻支店	<input checked="" type="checkbox"/> 普通(総合) <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> その他	1 2 3 4 5 6
	口座名義(フリガナ)	コト・モトトモニレキシヲマナフ・カイ タ・イヒヨウオノミサ		
口座名義(漢字等)	子どもと共に歴史を学ぶ会 代表 小野 みさ			

・口座名義は、通帳に記載されているとおりに正確に記入してください。
 ・口座名義の団体名は申請の団体名と同じである必要があります。団体名の入った口座がない場合は新たに口座を作成してください。

濁点(°)や半濁点(゜)も1マスに記入してください。

※ 原則として、請求者の名義の口座を記入してください。
 ※ ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名(漢数字)・預金種目・口座番号を記入してください。

第5号様式（第9条関係）

山科“きずな”支援事業計画変更等承認申請書

(宛先) 京都市山科区長	令和4年10月15日
住所(団体の主たる事務所の所在地) 〒607-0000 京都市山科区〇〇町△△番地	団体の名称及び代表者の役職・氏名 (団体名) 子どもと共に歴史を学ぶ会 (代表者役職・氏名) 代表 小野 みさ

令和4年7月8日付けで補助金交付の決定通知を受けた事業計画を、次のとおり変更等したいので承認願います。

申請事業名	子どもと学ぶ山科の史跡
変更等の内容	計画していた事業のうち、史跡現地訪問(計3回)を中止します。
変更等の理由	史跡周辺に大規模な工事が予定されていることが判明し、工事中は史跡周辺に行くアクセスが制限され、安全上も問題があるため、史跡現地訪問は中止します。

※ 上記の変更が、収支予算の変更等も伴う場合は、変更後の山科“きずな”支援事業補助金収支予算書を添えて提出してください。

第8号様式（第10条関係）

山科“きずな”支援事業完了報告書

(宛先) 京都市山科区長	令和5年3月15日
住所(団体の主たる事務所の所在地) 〒607-0000 京都市山科区〇〇町△△番地	団体の名称及び代表者の役職・氏名 (団体名) 子どもと共に歴史を学ぶ会 (代表者役職・氏名) 代表 小野 みさ

山科“きずな”支援事業補助金交付要綱第9条の規定により、事業が完了したことを報告します。
なお、本報告書に添付している領収書等の写しは、原本と相違ないこと及び正当な債権者に支払われたことを証明します。

1 交付金の額に関すること(すべての欄に金額を記入してください)

交付決定額	160,000円	A(交付決定通知に記載の交付金額)
決算額	160,000円	B(収支決算書の交付金額と一致) ※ 交付決定額を超えない範囲
概算払済額	120,000円	C(概算払請求された場合のみ)
差引	40,000円	B-C(精算払額又は要返還額)

2 添付書類

関係書類	区担当者確認欄
事業報告書(別紙2-1)【必須】	
収支決算書(別紙2-2)【必須】	
領収書等【必須】	
参考資料(記録写真、作成したチラシ等)	

(実績報告書に関する連絡先)

担当者氏名	西野 やまと
電話番号	075-0000-0000
FAX	075-0000-0000
Eメール	yamashina〇〇@〇〇.com

(別紙2-1)

事業報告書

事業名	子どもと学ぶ山科の史跡
実施期間	令和4年9月1日 ~ 令和5年2月23日
活動の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 区全域 <input type="checkbox"/> () 学区・地域内 <input type="checkbox"/> () 町内 <input type="checkbox"/> その他 ()
事業種類	(該当するものを○で囲んでください。複数選択可) 1 自然を守り環境美化・保全を進める事業 2 まちの魅力・観光を磨き高める事業 3 交通環境の利便性の向上につながる事業 ④ 子どもと子育てを応援する事業 5 障害のある方の社会参加を応援する事業 6 健康寿命の延伸につながる事業 ⑦ 地域のつながりを強める事業 8 暮らしの安心・安全を高める事業 9 その他 ()
主な活動	(4) 選択した番号のうち、最も重点をおいた活動を1つ選んでください。
目指すSDGsの目標 (SDGs型のみ記載)	(該当するものを○で囲んでください。複数選択可) 1 貧困 2 飢餓 3 保健 4 教育 5 ジェンダー 6 水・衛生 7 エネルギー 8 経済成長と雇用 9 インフラ、産業化、イノベーション 10 不平等 11 持続可能な都市 12 持続可能な消費と生産 13 気候変動 14 海洋資源 15 陸上資源 16 平和 17 実施手段
啓発等の具体的な活動	(参加者等に対して、どのようなSDGsの啓発活動等を行ったか具体的に記載してください。(SDGs型のみ))
事業内容	(実施日時、場所、参加者数、事業内容等を具体的に記入してください) ① 日時：令和4年9月6日(月) 場所：○○○○ 参加者数：○○名 事業内容：…… ② 日時：令和4年10月4日(月) 場所：○○○○ 参加者数：○○名 事業内容：…… ③ 日時：令和4年11月23日(火・祝) 場所：○○○○ 参加者数：○○名 事業内容：…… ④ 日時：令和5年1月17日(月) 場所：○○○○ 参加者数：○○名 事業内容：…… ⑤ 日時：令和5年2月23日(水・祝) 場所：○○○○ 参加者数：○○名 事業内容：……

事業の成果	<p>(今回の事業を通じて、生まれた連携や地域での活動の広がり、反省点などを具体的に記載してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の事業は、実施場所を拡大し、新たに〇〇地域や◇◇地域で行ったため、参加者が増え、参加者相互のつながりが広がりました。また、小学生だけでなく、中学生や高校生の参加も呼び掛けたため、世代を超えたつながりが可能になりました。 ・ 新たに〇〇地域や◇◇地域で実施したことにより、地域での活動の広がりができました。特に、〇〇地域では、もともと活動していた団体が、今回の事業に加わったことから、新たに団体間の交流も深めることができました。 ・ 今回の事業の反省点としては、実施日のいくつかが地域の他の事業の実施日と重なり、参加者が少なくなってしまったことです。
今後の方向性	<p>(今回の事業を通じて、どのような課題を把握し、今後、どのように事業を継続させるのかを記載してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日程調整など、地域内での連携が足りなかったことを反省し、今後は、他の団体との連携を深め、地域全体で事業を進めるようにしていきたいと考えています。 ・ 引き続き、事業を継続する予定であり、今年度から開始した地域に加えて、更に山科区内での実施場所を増やしていく予定です。

※ 必要に応じて、記入欄を広げ、別紙や写真等を添付してください。

(別紙2-2)

収 支 決 算 書

事業名	子どもと学ぶ山科の史跡
団体名	子どもと共に歴史を学ぶ会

1 収入

項 目	内 訳 併用する他の補助・民間助成金の名称や事業収入の積算単価・数量等を具体的に記入してください。	金額 (円)
区補助金	山科“きずな”支援事業補助金	160,000円
府交付金等		20,000円
民間助成金等		
事業収入 (参加費、寄付金、物品売上金等)	参加費 (100円×40名×5回)	20,000円
自己負担	会費	20,000円
収入合計 (A) …支出合計 (D) と一致すること		220,000円

※他の類似の制度による補助を受ける場合については、申請中や申請見込みのものも記入してください。

2 支出

項 目	内 訳 支出目的や積算単価・数量を具体的に記入し、欄が足りないときは行を追加するか、別紙にまとめてください。支出のない項目は、適宜、削除してください。	領収書 No.	金額 (円)
謝金	講師謝金 @ 10,000円×5回	1~5	50,000円
旅費・交通費			
印刷製本費	チラシ印刷費 50,000円 資料印刷費 50,000円	6 7	100,000円
使用料・賃借料	会場使用料 @ 10,000円×5回	8~12	50,000円
物品購入費	文具代 5,000円	13, 14	5,000円
委託料			
通信運搬費	郵送料 10,000円	15, 16	10,000円
その他	飲食費 5,000円	17~21	5,000円
補助対象経費 計 (B)			220,000円

補助対象外経費			0円
補助対象外経費 計 (C)			0円

支出合計 (D) : (B + C) …収入合計 (A) と一致すること			220,000円
--------------------------------------	--	--	----------

請求書

請求書番号

税込み請求金額	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
												¥ 4 0 0 0 0

※ 金額の先頭に「¥」等を記入してください。

(宛先) 山科区長

請求日 令和5年 3月 30日

請求者

住所 京都市山科区〇〇町△△番地

氏名 子どもと共に歴史を学ぶ会
代表 小野 みさ

※ 法人・団体の場合は、所在地、法人・団体の名称、請求権限のある方(代表取締役、理事長、代表者から委任を受けた支店長等)の職名・氏名を記入してください。

請求の概要 山科“きずな”支援事業補助金

品名, 寸法形状, 業務内容等	単価及び数量・単位	金額	備考
山科“きずな”支援事業補助金		40,000	

[消費税率が通常と異なる場合]

- 税率改定前取引のため旧税率適用
 経過措置により旧税率適用
 軽減税率適用

税抜き合計

←端数処理前

税込み請求金額

40,000

←1円未満切捨て

※ 内税・非課税等の場合は、「税抜き合計」は空欄でも構いません。

振込口座

- 登録済みの口座(1口座のみ登録)→以下記入不要です。
 登録済みの口座(複数口座を登録)のうち、下記の口座→口座番号まで記入してください。
 登録していない下記の口座→全て記入してください。

金融機関名	店舗名	預金種目	口座番号					
山科銀行	柳辻支店	<input checked="" type="checkbox"/> 普通(総合) <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> その他	1	2	3	4	5	6
口座名義(フリガナ)	コト モト ト モ ニ シ キ シ ヲ マ ナ フ カ イ タ イ ヒ ヨ ウ オ ノ ミ サ							
口座名義(漢字等)	子どもと共に歴史を学ぶ会 代表 小野 みさ							

濁点(・)や半濁点(゜)も1マスに記入してください。

※ 原則として、請求者の名義の口座を記入してください。

※ ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名(漢数字)・預金種目・口座番号を記入してください。

山科“きずな”支援事業補助金精算報告書

(宛先) 京都市山科区長	令和5年3月30日
住所(団体の主たる事務所の所在地) 〒607-0000 京都市山科区〇〇町△△番地	団体の名称及び代表者の役職・氏名 (団体名) 子どもと共に歴史を学ぶ会 (代表者役職・氏名) 代表 小野 みさ

1 事業名

子どもと学ぶ山科の史跡

2 補助対象期間

令和4年9月1日～令和5年2月23日

3 収入・支出

(単位:円)

収入		支出	
(1) 市補助金(概算払分)	120,000円	講師謝金@10,000円×5回	50,000円
(2) その他		チラシ印刷費	50,000円
府交付金	20,000円	資料印刷費	50,000円
参加費(100円×40名×5回)	20,000円	会場使用料@10,000円×5回	50,000円
会費	20,000円	文具代	5,000円
		郵送料	10,000円
		飲食費	5,000円
合計	180,000円	合計	220,000円
市補助金(精算払分)	40,000円		